

地域にはばたく市民パワー!

ところざわ倶楽部「広場」

所沢市民大学修了者の会 広報紙

2011年 3月号(第37号)

発行責任者 加曾利 厚雄



航空公園にて(2011.2.17) 岸澤豊彦氏撮影

ホームページ「ところざわ倶楽部」の紹介

近年、個人と地域社会との関わりが希薄になっていると云われる中で、ところざわ倶楽部が行っている地域活動は、多くの人々にとって興味と関心のあるところ。そのような中、ところざわ倶楽部の活動情報をタイムリーに発信していくことは大変意義深いことであり、ホームページ「ところざわ倶楽部」はその役割を担うことを目的にしております。

まず、表紙とも言える「ホーム」では、情報を6つに分類し、それぞれに入口を用意しました。

「倶楽部ニュース」では、ところざわ倶楽部での出来事を、できるだけビジュアルな形で掲載しています。また、添付ファイルから『広場』をダウンロードして読むことができます。

「サークル活動」では、16サークルの活動を紹介しています。サークルによっては、既にブログを開設し、日々の活動状況を発信しています。

「所沢百景」では、所沢市の街並、史跡や建造物、自然環境、農作業や祭り、動植物などの写真を揃え、所沢を紹介していきます。(製作中)

ホームページは、今後とも定期的に見直しを行い、ニーズに合った情報提供に努めていく予定です。

ホームページへのアクセスは、欄外記載のホームページ・アドレスをアドレスバーに入れるか、或は、Google や Yahoo! JAPAN などのサイト上の検索欄に「ところざわ倶楽部」と入力し検索してください。

ホームページに対するご意見や投稿は、サークル理事または広報部あてにEメール或はファックス、書簡等でお寄せください。(広報部:甲田 記)

【5月度事業予告】 担当:「地球環境に学ぶ」
公開講座「あなたの食が地球を変える ～
フード・マイルージから食と環境を考える」

- ・日時: 5月28日(土) 14:00～16:00
- ・場所: 新所沢公民館ホール
- ・講師 中田 哲也氏(農林水産省)

※詳細は4月号に掲載します。

(ホームページ「お知らせ」欄も併せてご覧下さい。)

ところざわ倶楽部の将来事業検討会議

「ところざわ倶楽部の将来事業検討会議」が、2月16日ところ荘で開催されました。参加者は、残念ながら期待に反して20名足らずでしたが、参加者間では活発な意見が交わされました。

まず、加曾利会長の会議に関する趣旨と議題についての説明が行われ、次いで倶楽部及び理事会並びに倶楽部が行う事業のあり方について全般的な議論が交わされました。

休憩の後、三つのグループに分かれて具体的な事業などについてフリーディスカッションを行い、最後に纏めの報告が為されました。

なお、会議は、3月12日(土)に予定されている倶楽部の事業、「講演とグループ・ディスカッション」の形式を先取りした要領で行われました。

以下、会議の主な内容を報告します。

1 加曾利会長の説明

- (1) 会議の目的は、昨年の反省を踏まえて、納得のいく事業のストックをもつこと。
- (2) 今年度の事業運営は、サークルとの共同企画中心。今のところうまくいっている。
- (3) ところざわ倶楽部のホームページを新設したが、短時間の間に、全サークルのページができた。事業の結果や今後の方向性などホームページでのフォローも進めていく。この点についても問題あれば、議論してほしい。
- (4) サークル間の連携が大切であり、提案があれば理事会を通じて連携してほしい。

ちなみに、「公園を楽しむ会」がバス旅行への参加を他のサークルに呼びかけたところ、参加者40名のうち、20名が主催サークル以外の倶楽部会員で占められた。

2 倶楽部及び倶楽部事業のあり方に関する意見

- (1) 倶楽部の活動はあくまでもサークルが中心であり、倶楽部は持株会社的存在であるべきだ。
- (2) 倶楽部はサークル活動の側面支援に限るべきであり、倶楽部としての事業に余力を入れる必要はない。
- (3) 倶楽部としての事業は最小限にし、年1回程度でいいのではないか。
- (4) 各サークルは市民大学のグル

ープ・ワークの延長として発足したが、サークルの構成員及び活動が変わってきている現在、その集合体として発足した倶楽部のあり方も、見直す時期にきていると思う。

- (5) 関連するサークルがないテーマでも、会員が大きな関心を持つ事業は実施すべきだ。

3 具体的な事業に関する提案

(1) ウォークラリーの実施

担当サークル：歴史散策クラブ/野老澤の歴史を楽しむ会

日時：今秋(10月～11月)

コース：市内の史跡・神社・仏閣などを巡るコースを検討する。

(2) 市民大学や市民の勉強会で取り上げられていないテーマに関する事業の実施

- ① 拉致問題に関する講演会及び署名・募金活動
- ② 成人病及びその予防に関する勉強会の開催
- ③ 外国人の日本語能力向上や生活上の相談に関する支援及びイベントへの参加

(3) 自前講座の実施

テーマ：「流行歌の歴史」

講師：「音楽連・市民大学派」代表 若山昭氏



(広報担当 高橋記)

《講演会とグループ・ディスカッションの開催》

テーマ「郊外都市<所沢は>生き残れるか！」

わが街所沢の現状と将来及び市政の運営について、4月の市議会選挙を前に、地方自治、市議会のあり方等を含めて考え、議論しましょう。

講師：廣瀬克也 法政大学教授

コーディネーター：杉崎和久 東京理科大学非常勤講師

日時：3月12日(土) 15時15分～18時(14時45分から受付)

場所：新所沢東公民館 ☎04-2943-0909

※ 詳しくは、別添の資料をご覧ください。

奉仕！遊ぶ！学ぶ！ サークル活動レポート

市民教養講座「藤沢周平の世界」を終えて

第3期事業部担当 山田 武

ところざわ倶楽部と生涯学習推進センターとの共催事業として、早稲田大学教授高橋俊夫先生を講師としてお招きし、昨年9月から6回シリーズで開催した「藤沢周平の世界」講座が、2月24日好評のうちに終了いたしました。

受講者の反応

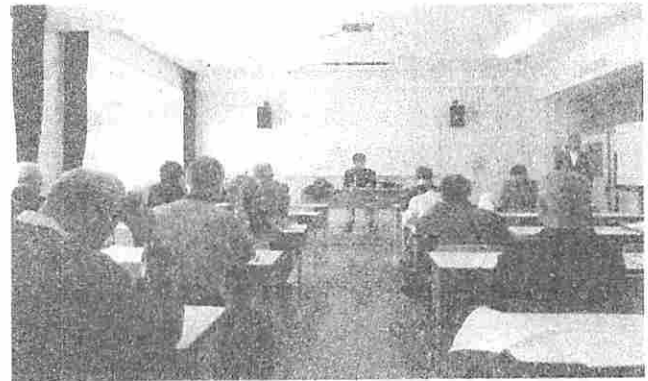
応募者が多く抽選となりましたが（78名参加）、6回のうち5回以上出席された方が7割を占め、また、講座終了に際してアンケートを実施したところ、回収率は9割となり、この講座に対する関心の高さが窺えました。高橋先生からも受講者が熱心なので、毎回気持良くお話しできたとのコメントを頂きました。

講座終了後の希望として、DVD映画鑑賞の希望が多く、「補習講座」として3月22日に新所沢公民館で「鮮しくれ」の映画鑑賞会を行うことになりました。また、藤沢周平ゆかりの地を訪ねたいとか、読書会を開きたいとの要望もあり、学びを継続する組織が出来るかもしれないと期待しています。

アンケートの結果

高橋先生のソフトで親しみ易い語り口により、幅広く盛り沢山の内容の講義で大満足との声が多数ありました。総じて受講者の評価は非常に高く、今回の講座は成功裡に終えることができましたと感じています。

最終回の質疑応答の際、藤沢周平が編集長時代に接触があったという受講生から発言があり、高橋先生の方からその受講者に質問が飛び出す始末で、先生も我々も不思議な巡り合わせに驚きました。



古典から現代に生きる知恵を学ぶ

葵の会 村上 紀子

市民大学16期で「能と源氏物語」を学んだグループが中心になって、古典を学びながら広く関連する事柄に目を向けるという趣旨で結成された「葵の会」も、当初の11名から23名にまで会員が増えました。

特に、昨年5月より専任講師としてお願いしている小川達雄先生はユーモアたっぷり、笑いを振りまきつつ講義をされ、楽しい時間を過ごしています。

小川先生は、平家物語の敦盛と熊谷直実との出会いと決戦の名場面では、薩摩琵琶の哀調を帯びた音色をBGMに流しつつ講義され、源氏物語の講義の時は、謡曲のような調子の、当時の人のアクセントや語句の切り方などを、CDを聞かせながら懇切丁寧に解説して下さいました。また、万葉集も柿本人麻呂や大伴旅人等著名な歌人だけでなく、防人の歌や東歌など庶民の歌（読み人知らず）を取り上げられて、現代人が失いつつある大和人の心を思い起こさせ、日本人の、優しい、純朴な精神の原点を教えてくださいました。

このように、古典をやさしく学びつつ現代に生きる知恵を授かれればと、毎月楽しく集まっているのが私たちの「葵の会」です。

先生はもう80歳を過ぎているのに大変お元気そのもの、すぐへたと座りたがる私などと違い、2時間立ちっぱなしで熱弁をふるわれます。その深い学識と、時々見せるやんちゃ坊主的な側面は大変魅力的で、サークルの一つの魅力にもなっています。

先生、何時までもお元気で！



大使館訪問とデンマーク便り

北欧の会 樋口俊夫

＜デンマーク大使館訪問＞

北欧の会では月1回の例会を、月々の担当者を決めてサークルの運営を行っています。昨年夏にはデンマーク大使館を訪問しました。

大使館では、デンマークに行った旅仲間の紹介で、館員のプラント・ななみさんというお嬢さんにお話と案内をして戴きました。ななみさんは、『デンマークの高齢者が世界一幸せなわけ』の著者で、デンマーク在住の澤渡夏代さんの娘さんであり、デンマーク育ちです。デンマークと日本の文化や生活の違いなど、話題も豊富で盛り上がりました。特に女性陣の積極的な質問が飛びかいました。ななみさんの「デンマークでは言わない限り分かって貰えないところがあるが、日本では口に出さなくても分かって貰えるので、落ち着く」と言われた言葉が印象的でした。

なお、『デンマークの高齢者が世界一幸せなわけ』は、大月書店から、1,785円で発売されています。

＜北欧からのたより＞

デンマークに在住する外国人の間で話題になっていることがあります。昨年5月に施行された移民法で、11月以降にデンマーク人と結婚するEU圏外の外国

人は、移民テストに合格(70点)しなければならないことになりました。

また、永住権申請にはポイント制が導入されました。デンマーク語検定に合格、デンマークに4年以上滞在していること、3年以内に自治体から生活補助金をうけていないこと、税金などを滞納していないことなどの他に、活発な市民活動(学校委員会、高齢者委員など1年以上の経験)等々でポイントを稼がないと永住権が認められなくなりました。(写真はデンマーク大使館訪問時：前列中央がプラントさん)



シェイクスピアで人生を楽しむ

ドラマティック・カンパニー 佐藤八郎

昨年1年間の感動をその儘に、今年度は「マクベス」にチャレンジしています。

丁度1年前は、中央公民館のオープンセレモニーに参加が決まり「オセロー」に励んでいました。高潔で文武両道に優れたオセロー将軍が、いとも簡単に巽に落ち、嫉妬に狂い、妻デスデモーナを絞殺する物語を、朗読に動きを加え演じました。大勢の皆さんを前にしての舞台は、緊張の連続でしたが得難い体験でした。

また、11月の倶楽部の総会では「お気に召すまま」を披露することができました。台詞の面白さが戯曲の命ですが、殊にこの作品は軽妙なやり取りと、奥の深い警句が目立ちます。シェイクスピアは、道化の類に示唆に富んだ台詞を言わせていますが、この作品もそうです。阿呆の道化タッチストーンの話

る喧嘩、決闘を避ける『仮に』ってのは、唯一無二の仲裁役だ。『仮に』には、大変な御利益がある。』には、思わず大笑いをしてしまう。菅首相に是非目を通すことをお勧めしたいものです。

年間を通しては「リチャード三世」に取り組みました。源平の盛衰を彷彿させるバラ戦争の行方は、手に汗握らせるものがあります。登場人物の多さと背景の複雑さを理解する為に「ヘンリー六世」とセットで読み込むことにより、楽しみを倍加させることができると思います。

今年度取り組む「マクベス」は、四大悲劇の一つですが、笠松先生の指導により、スコットランドの歴史を学びながら楽しんで行きたいと思えます。シェイクスピア戯曲の面白さを一緒に味わってみませんか。



オセローの公演

サークル活動計画

アジア研究会 [小椋雄二 2921-7739]

3月16日(水) 定例会 15:00~17:00

場所: 中央公民館 テーマ/「たった13日間の
インド旅行」 講師/村上紀子さん(会員)

4月例会は観桜予定(場所は未定)

傍聴席 [高垣輝雄 2926-7164]

3月12日(土) 15時~法政大学廣瀬教授 講演会

『郊外都市所沢は生き残れるか』ところざわ倶楽部
共催、グループ・ディスカッションも開催。

3月22日(火) 15時~ 定例会新所沢コミセン別館

楽悠クラブ [甲田和巳 事前連絡は不要]

★3月14日(月) 13:15~ (場) 中央公民館 8・9号室
・楽劇「タンホイザー」DVD鑑賞

★4月12日(火) 13:15~ (場) 中央公民館 8・9号室
・映画「カラヤン生誕100年記念ドキュメンタリ」

地球環境に学ぶ [塚本二郎 2942-3117]

3月15日(火) 15時~新所沢コミセン別館5号室

定例会: 5月行事の実施計画の準備作業
・各自勉強の成果発表

4月19日(火) 15時~定例会の予定

地域の自然を考える会 [前岳良子 2928-7334]

3月22日(火) 午後1時~ 新所沢公民館定例会

3月末頃 お花見会を予定

公園を楽しむ会 [加曾利 2939-2308]

3月24日(木) 六義園ととげぬき地藏散策

9時30分所沢駅東改札内集合

4月28日(木) 三鷹の天文台と野川公園の散策

9時45分武蔵境駅南口集合

所沢の自然と農業 [渡部昇 2949-9432]

3月11日(金) 地元産野菜(安全・安心栽培)移動販売
支援。(買い物難民への支援)

3月13日(日) 味噌作り講習支援・菜園準備

3月24日(木) 市主催「農商工交流会」参加

4月上旬 お花見(多摩森林科学園)

ダースの会 [斉藤昌宏 2998-0406]

3月歌舞伎鑑賞会・国立劇場「絵本合法衛」

3月23日(水) 課外活動「都電で巡る桜の名所」

4月6日(水) 定例会(中央公民館)

地域の自然 [加茂憲三 2944-6554]

3月~4月 土曜日2回~3回追加調査区のLG6個
の座標・樹高の測定(詳細日程別途通知)

早大実験地 9時~12時30分

歴史散策クラブ [大河原功 2943-2004]

3月25日(金) 旧町めぐり(Bコース)

集合場所・時間: 中央公民館 12:50

4月2日(土) 能面美術館/東川沿い散策/花見

集合場所・時間: 航空公園側出口・10:00

ドラマティック・カンパニー [梅本 2926-8723]

2月5日話し合いで決定した新テキスト「マクベス」
を読み進めます。

定期活動日: 3月5日(土) & 3月19日(土)

時間: 10:00~12:00 場所: 新所沢コミセン別館

葵の会 [池田新八郎 2940-0711]

3月24日(木) 定例会 13時30分~16時

場所: 新所沢コミュニティーセンター別館

テーマ: 源氏物語 桐壺の巻 一更衣の里

※4月以降も「源氏物語」継続

野老澤の歴史をたのしむ会 [嶋崎 2948-7331]

3月17日(木) 明大博物館見学と付近の散策

午前9時半集合(雨天決行)

集合場所: 所沢駅2・3番線 特急券売り場付近

9時38分発の急行に乗車予定・御茶の水駅下車

北欧の会 [樋口俊夫 090-6483-7993]

3月26日(土) 第21回例会 13時20分~

スウェーデンから学ぶ2 場所: 新所沢コミセン別館

4月26日(火) 第22回例会 10時~

スウェーデン大使館訪問

音楽連・市民大学派(若山昭 922-1494)

3月28日(月) (中央公民館 13:00~15:00) 例会

4月4日(月) (中央公民館 13:00~15:00) 例会

4月18日(月) (中央公民館 13:00~15:00) 例会

「月の砂漠」変わらず。レパートリー増やす予定

《一寸庵閑話》

▼ 作家の名前なんてえものは、いいかげんなものがありますね。有名な二葉亭四迷は『くたばってしめえ』からつけたそう。

阿佐田哲也は徹夜マージャンして朝になることが多く、当時住んでいたのが阿佐ヶ谷だったので『阿佐田哲也』にしたとか。里見淳は電話帳をパッと開いて指さして決めた……。獅子文六は百獣の王は獅子で、文豪(五)の上をめざすので文六という意気盛んな名前をつけています。

▼ また、森鷗外は子供に『於菟、茉莉、不律、杏奴、類』と名前をつけました。これは『オットー、マリー、フリッツ、アンヌ、ルイ』ということ。

医者としてドイツ留学した鷗外。西洋かぶれのせいでしょうか・・・

▼ 昔、子供に『悪魔』という名を付けようとして役所で受け付けてもらえなかったというニュースが話題になったことがありました。

フィンランドのオリンピック・ジャンプに『アホネン』という選手がいましたね。フィンランドには『ネン』がつく名前が多いから、なかには『ナンヤネン』とか『ノマンネン』なんていう人がいるかも。

私の名前『シェイクスピア』なんて『シェイクしたビールは泡を吹きだすからジョーク作者にふさわしい』なんて可愛いものですね。

(ケン・シェイクスピア) (表題の読み方は「フォアアカン」)

料理コーナー

忙しいとき一品

今夜は手軽なものにしよう!

【シーチキンの炊き込みご飯】

・材料 (二人分) 新井光子

米: 2合、シーチキン缶(安い): 80g、ミックス・ベジタブル(冷凍): 1カップ、醤油: 小さじ1、塩: 一つまみ

・作り方

- ① 米をとぎ、通常の水加減にする。
- ② 米以外の材料を全て上に載せ、炊く。
- ③ 炊きあがったらよく混ぜてよそう。

【白菜の甘酢漬け】

・材料 後藤律子

白菜: 500g、唐辛子: 2本、ネギ: 2分の1本、ショウガ: 2分の1片、ゴマ油大: さじ1.5、酢: 大さじ1.5、砂糖: 大さじ1.5、塩: 小さじ4、食べるラー油



・作り方

- ① 白菜を約1.5cmに切り、塩小さじ3をふりかけ混ぜておく。1~2時間置き水をしぼる。
- ② ゴマ油大さじ1.5杯を弱火にかけ唐辛子をいれる。プツプツとなったら火から下ろす。そこに酢を入れ、また火にかけ。きれいに混ぜてから砂糖と塩を入れ、溶けたら干切りにしたネギとショウガ入れ、火を止める。
- ③ ②を①にかけて混ぜ合わせる。その上に「食べるラー油」をお好みの量かけて食べる。

さあ、早く食べようヨ。



Arai

さあ、作りましょ。



Gotou

え:あらい

白菜を一個、使いきるのに時間が掛かりますが、これですと新鮮なうちに使い切ることが出来ます。料理した物が残っても冷蔵庫に入れておけば、二三日は大丈夫です。是非、お試し下さい。

むさし野俳句会(二十三年二月) 作品抄

豆撒きの舞台と成りし庭を掃く	鈴木征子
庭隅の鳥騒はめきて寒施行	奥富京子
寒禽の一羽高鳴く宮の杜	粕谷 昇
寒林や二十日続きて見ゆる富士	河瀬俊彦
とつとつと吹くオカリナや春近し	小林貞夫
深き青一色や冬の空	小林典子
早梅にはや鳥どちの集りぬ	佐藤英子
蘭玉を揺らしをみなとの去ぬるかな	佐藤八郎
水鳥のどぜうすくひのしぐさかな	高梨千代
旅立ちの歌晴れやかに卒業子	高橋二郎
水菜食み会話のはづむランチかな	高光 泉
冬の谷戸鳥観る人と逢ひにけり	田中滋子
長滞の岩に育ちし氷柱かな	利根川啓一
射し込みし日の眩しさや柳の芽	中村直子
スカートのを直して卒業す	荒幡千鶴子
座禪組む無より拉こる冬の空	飯泉陽子
春近し校旗かへして廃校す	井出 昇
蠟梅の蕾お洒落とをんな云ひ	海老澤愛之助
茜初む山嶺凛と凍てる朝	岡本詔一郎
凛冽と身に迫り来る二月かな	岡本 博